

第 74 回大腸癌研究会 倫理委員会
議事録

日 時 : 平成 23 年 1 月 20 日 (木) 午前 10 時 00 分～
場 所 : アクロス福岡 6F 607
出席委員 : 亀岡信悟、楠 正人、富田尚裕、松浦成昭、間部俊明
欠席委員 : 味岡詠生、飯石浩康、飯田三雄、竹之下誠一、兵頭一之介、渡邊聡明
(旧委員含む・敬称略・五十音順)

* 定足数 (3 分の 2 以上出席) の要件を満たさず委員会としては不成立となったが、
富田委員長より以下の報告があった。

● 報告事項

◎ 倫理審査申請 6 案件、結果の提示・確認

申請審査事項 「低位前方切除術における一時的人工肛門造設に関する
多施設共同前向き観察研究」プロトコール改訂
申 請 者 国立がん研究センター東病院 病棟部長 齋藤典男
審査承認日 平成 22 年 8 月 4 日

申請審査事項 「Perineural invasion の臨床的意義」
申 請 者 久留米大学医学部外科 教授 白水和雄
審査承認日 平成 22 年 9 月 29 日

申請審査事項 「リンパ節構造のない壁外非連続性進展病巣に関する研究」
申 請 者 防衛医科大学 病院長 望月英隆
審査承認日 平成 22 年 11 月 2 日

申請審査事項 「大腸癌の手術標本の取り扱いに関するアンケート調査」
申 請 者 第 75 回当番世話人 防衛医科大学 病院長 望月英隆
審査承認日 平成 22 年 12 月 6 日

申請審査事項 「大腸癌の「低分化胞巣」に関するアンケート調査」
申 請 者 同上
審査承認日 同上

申請審査事項 「横行結腸癌、下行結腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術の後向き試験」
申請者 埼玉医科大学国際医療センター消化器外科 教授 山口茂樹
審査承認日 平成22年12月6日（指摘箇所修正後）

◎ 「大腸癌研究会倫理審査委員会の設置及び運営に関する要領」平成22年7月1日改訂に
関する内容確認

・表現の修正箇所

（委員長）第4条3項

委員長が当該研究計画の委員長である場合は副委員長が委員長の職務を代行する。また、当該研究の委員長が倫理委員である場合は審査に加わらない。

→ 委員長が当該研究計画の研究代表者である場合は副委員長が委員長の職務を代行する。また、当該研究の研究代表者が倫理委員である場合は審査に加わらない。

（委員会の議事等）第7条3項

委員長(議長)及び研究計画書を提出した委員は、その審議及び議決に加わることができない。

→ 研究計画書を提出した委員長(議長)及び委員は、その審議及び議決に加わることができない。

● その他

◎ 委員改選の件

昨年7月を以って委員の8名全て任期満了の予定であったが、今回、他委員会との都合上、本委員会への出席が困難な3名の委員が交代となり、残りの5名については留任となった。大腸癌研究会 杉原健一 会長 からの委嘱は以下の通りとなった。

【委員長】再任

富田 尚裕 （兵庫医科大学外科学講座下部消化管外科）

【副委員長】委員長指名により再任

亀岡 信悟 （東京女子医科大学第2外科）

【新委嘱】

飯石 浩康 （大阪府立成人病センター消化器内科）

竹之下誠一 （福島県立医科大学医学部器官制御外科学講座）

松浦 成昭 （大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻機能診断科学講座）

【任期満了交代】

味岡詠生氏 （新潟大学大学院医歯学総合研究科分子・診断病理学分野）

飯田 三雄 （九州中央病院）

渡邊 聡明 （帝京大学医学部外科）

◎ 確認事項

委員会成立のためには委員8名中6名の出席が必要であるため、今後、できる限り出席することとの申し合わせと確認が各委員においてあった。

以上

(文責：富田尚裕)